

暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。そんな中でも、うみチームのお友だちは、毎日元気にお散歩へ出かけています！お部屋の中では、たくさん歩いていた子どもたちも、お外に出ると、ちょっぴり不安そうな様子もありましたが、少しずつ距離を伸ばしていき、楽しんで歩けるようになってきました。また公園では、今までは砂場遊びに夢中だったのですが、歩けるようになった事で、公園内を探索したり、お友だちの後ろを追いかけたりする姿がとっても可愛いです♡

生活面では、小さなことから『自分で』と、身の回りの事に取り組んでいます。子どもたちは、保育者の事をとてもよく見ており、エプロンや靴下などを片付けたり、靴は「ビリビリ」と言いながらマジックテープをはずしてみたりと、日々たくさんの事を吸収してくれています。そんな毎日の積み重ねを大切にしながらも、あと2ヶ月もっともっと甘えられるクラスでありたいと思っています。またお家でも、時間のある時には『自分で』と、子どもたちができる事を見守ってあげてくださいね。

うみチーム 2月号 

新年が明けて、あっという間に1ヶ月が過ぎましたね。冬本番で寒い日が続きますが、保育室に入ると元気いっぱいの子どもたちの笑顔と、遊ぶ姿に癒される毎日です。

月初めには、国分1丁目の仏神寺さんへ初詣に行ってきました。お賽銭の5円玉を大事そうに握りしめ、いざお賽銭箱へ。自分で入れられた事に、とても満足そうでした。今年も子どもたちが怪我無く大きくなってくれますように…とお願いをして帰ってきました。お賽銭を入れた事が印象に残ったのか、最近になってもお寺の前を通ると「（お賽銭）ぽーい、する？」と賽銭箱を指さし、教えてくれるお友だちもいます😊

その次の日は雪の降る1日となり、せっかくなので玄関前に出てみました。うっすらと積もっていく大粒の雪に、「つめたーい！」と大喜びで触れてみたり、走り回って顔に雪が触れる感覚を楽しんでいた子ども達でしたが…。身を切る寒さに、だんだんとテンションも低くなっていき、「寒いよ～😖」と、早々に保育室に引き返してきちゃいました。この冬、また雪遊びができる日はあるでしょうか？

今月も子どもの体調の変化などに十分注意しながら、笑顔で過ごしたいと思います。

だいちチーム 2月号



あめチーム 2月号

真冬の寒さにも負けず、元気いっぱい登園してくれているあめチームさん。新しいお友だちが増え、「一緒につなご？」と手を繋いでお散歩したり、おままごと遊びをしたり、誘いかけてくれながら楽しく過ごしています。

お正月休みが明け、この季節ならではの遊びを楽しんでほしいと思い、手作りビニール凧を作りました。子ども達に自由に絵を描いてもらい素敵な凧が完成！！大きな広場がある螢谷公園で凧あげをしましたよ。担任が初めに見本を見せたのですが、もう待ちきれない！！と皆走っていきました♪凧がプカプカと泳ぐのが面白くて、息を切らしながら走り回り、「寒い…」というお友だちは一人もいませんでした。

「楽しかったなあ～またしよな！」と期待感をもって保育園に帰ってきました ✨

あめチームさんで過ごすのも、あと2ヶ月。幼児さんに向けて、身の回りの事に自分で気づいて出来るよう、見守る事を大切に過ごしています。脱いだ服を担任と一緒に表に返したり、畳むことにも挑戦中！皆頑張ってくれています。是非お家でも一緒にしてみてくださいね。残りの日々…心も体も満足できるよう楽しく過ごしていきますね♪

にじチーム 2月号



いよいよ発表会目前！子ども達はお家の人に見てもらうことを楽しみに、毎日一生懸命、歌や劇に取り組んでいます☺にじチームにとって晴嵐支所の舞台は初めてなので、2回ほど遊びに行ってきました。「みんなはこの舞台で歌やてぶくろ(劇)をするんだよ」「ここ(舞台の下)でお父さんとお母さんがお客さんになって見てくれるからね！」と当日の様子が想像できるよう、そして少しでもつもりを持って緊張が和らぐように伝えました。…が、きっとドキドキしてしまうと思います。でも仲間と一緒に、みんながいるから大丈夫！と自信をもって発表できると嬉しいです(^_^♪温かく見守ってください。

そして最近のにじチームさんは、「先生遊ぼ！」から「〇〇ちゃん、今日一緒に遊ぼ！」と友だちを誘う姿に変わってきました。また、遊びの中だけでなく、泣いているお友だちがいると「どうしたの？」と声を掛けてくれたり、何も言わず頭をなでてくれたり、「こっちで一緒に遊ぼう！」と誘ってくれる姿まで(;▽;他にも、“お布団が重たくて片づけられない”“今日はなんだか、上着のチャックが上手くいかない”なんてピンチも、友だちに助けてもらい、保育者が入らなくても物事が解決するようになってきました。自分のことだけでなくお友だちの事も考えて行動できる、また、助けてもらって嬉しかった、だから次は…？とそんな素敵な輪が広がっていけるような関わりを大切にしていきたいです。

そらチーム2月号



まだまだ風は冷たいですが、日中の日差しは、少しずつ暖かく感じられるようになってきましたね。

さて、2月はいよいよ発表会です。合奏では、どの楽器も難しいリズムに挑戦中。実は、取り組み始めた頃には「できひん…」としょんぼりしてしまう姿もあったのですが…。それでも、諦めたくない！という思いが強く、家で練習をしてきてくれるお友だちもいました。いつもの事ながら、子どもたちのやる気には驚かされるばかりです！また、衣装を着てみたり、他のクラスのお友だちにお客さんとして見ってもらったり。「ちょっと緊張するなあ」とドキドキしながらも、ソワソワと本当は楽しみにしているようです（笑）他にも、くじらチームのお友だちと一緒に手遊びをしたり、歌を歌ったり…一つひとつに意欲的に取り組んでくれています！子どもたちの大好きな歌や、自分で選んだ楽器を奏でる姿、ぜひともお楽しみに(^_^)

そして発表会後は、お散歩に出かけたり、卒園が近くなってきたくじらチームさんへのサプライズを考えたり…楽しいことをいっぱいできたらいいなあと思っています！

くじらチーム 2月号



30年前の1月17日、みんなのお父さん、お母さんが子どもだった時、大きな地震が起きて火事へとつながり、たくさんの方が亡くなられた悲しい事があった…と、阪神淡路大震災について話をしました。去年の元日に石川で起きた震災の事を覚えていた子どもたちも多く、いつ起こるかわからない震災に対し、お家の方の生の声を子どもたちに聞かせていただきたく、保護者にご協力いただきました（ありがとうございました）「冬の寒い時、お店とか大きい物が落ちたり、硬い棒（電柱）が折れてしまうぐらいの大きい地震起こったって聞いた」「南郷も揺れたって」「高速道路とかトラックとか倒れたって。いっぱい死なはった」「ガラスとかいっぱい割れたって」等、聞いてきたことを仲間に伝えてくれました。「もし家にいる時に地震が起こったら？」の質問に「頭とか大事な体を守るため、だんごむしポーズする」「小学校（避難所）に逃げる」「命はひとつしかないから、その命がなくなったら、したいこともできなくなる。自分だけじゃなくて、“助けてー”って言う声をたどって助けることも大事」「わからん事あったら、大人に聞いたら“こうしたらいいんや〜”って思うから」

命を守る行動って？自分たちができる事は？いざという時のために、今からできる事、考えていきたいですね。